

全国選抜高校テニス大会地区大会予選を兼ねた都道府県大会における  
新型コロナウイルス感染拡大防止のための選手登録変更についてのガイドライン

このガイドラインは「都道府県大会ルール変更ガイドライン」（全国選抜実行委員会発行）に沿い、**都道府県の代表を決定する試合において適用する**ものである。

○登録選手の中に新型コロナウイルスの感染者・濃厚接触者が出た場合、登録選手の入れ替えを認め、入れ替える人数に上限は設けない。

- (1) 入れ替える場合は除外されず残った選手の登録番号を繰り上げ、下位に新しく入る選手を登録すること。
- (2) 複数の新しい選手が入る場合は実力順に登録すること
- (3) 隔離期間が終了し復帰する場合は元の登録順位へ復帰し、復帰した選手の登録順位以下の選手の登録番号は繰り下げ、登録入れ替えにより追加登録した選手を除外すること。  
※複数選手を入れ替えた場合は復帰した選手人数分の人数を除外
- (4) 入れ替えにより登録選手が6名以下になる場合は、失格とせず、下記の勝敗決定方法に従い、試合を行う。

**登録人数の差異による、勝敗の決定方法**

A（登録人数）vs B（登録人数）	勝敗
A（7～9人）vs B（7～9人）	現行通り
A（7～9人）vs B（6人）	S3はAの不戦勝（1勝）からスタート
A（7～9人）vs B（4～5人）	S3、D2はAの不戦勝（2勝）からスタート
A（6人）vs B（6人）	2勝2敗の場合は、①②の順に高い方の勝ちとする ①取得セット率 ②取得ゲーム率 ①②ともに同じ場合はS1勝者の勝ちとする
A（6人）vs B（4～5人）	D2はAの不戦勝（1勝）からスタート 2勝2敗の場合は、①②の順に高い方の勝ちとする ①取得セット率 ②取得ゲーム率 ①②ともに同じ場合はS1勝者の勝ちとする
A（4～5人）vs B（4～5人）	2ポイント先取

取得セット率とは

$(\text{全ての試合の取得セット合計数}) \div (\text{全ての試合のセット合計数})$

なお、不戦勝の場合、試合のセット数は2、勝者の取得セット数は2、敗者は0となる。

取得ゲーム率とは

$(\text{全ての試合の取得ゲーム合計数}) \div (\text{全ての試合のゲーム合計数})$

なお、不戦勝の場合、試合のゲーム数は6、勝者の取得ゲーム数は6、敗者は0となる。

リタイアについてはルールブックに従う。

- (5) 地区大会への申し込みは、都道府県大会申し込み時の登録選手を基本とする。
- (6) 地区大会申し込みの登録選手順位は、各地区大会申し合わせに従い、都道府県大会の結果またはランキングをもとに決定する。ただし、該当都道府県テニス専門部が順位変更を認め、地区専門委員長会にて承認が得られた場合はその変更を認める。

**補足説明**

(6)は過去の実績から都道府県のTOPシードに評価される(都道府県テニス専門部シード決定会議など)選手が、コロナにより大会に出場できなかった場合を想定しての追加事項である。

都道府県大会の結果により順位を決定する場合は、その選手が下位に登録される場合がある。そのことについて、**該当都道府県テニス専門部にて上位に位置すると判断できるのであれば、その判断を尊重する**ということを追加する。